

倫理審査委員会

【元年度—第2回】

■ 日 時 : 令和元年 7月17日(水) 18:00 ~18:40

■ 場 所 : 2階 応接室

■ 委 員 :

出席者:

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------|
| ○瀧川診療部長《委員長》 | ○山田事務局長 | |
| ○内藤診療部長 | ○菊地医長 | |
| ○佐々木薬局長 | ○吉川看護部次長(業務・教育担当) | |
| ○木村(憲)外部招聘委員 | ○木村(浩)外部招聘委員 | ○岩崎外部招聘委員 |
| ○松石経営企画課長 | ○小島総務課長(委員会事務局) | |

欠席者: 玉井看護部長《副委員長》

1 議 題

(1) 審議事項

①【説明と同意書 — 改訂】

「88 子宮摘出術に関する説明と同意書」の改訂について

〈申出者: 産婦人科医長 菊地 研〉

〔審議結果〕

承 認

患者の理解がより一層深まるよう明確に説明しており、倫理的・科学的な観点から妥当であると認められるので、現行の説明と同意書を改訂し、これを使用することを承認する。

(2) 審査事項

②【臨床研究 — 変更】

「A病棟における身体拘束解除後事例の実態把握と検証」

〈申出者: 3階西病棟 看護師 北島 真紀〉

〔審議結果〕

承 認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

③【臨床研究－新規】

「仮）当病棟看護師における「薬剤・製剤」インシデント背後要因」

＜申出者：4階西病棟 看護師 新谷 晶子＞

〔審議結果〕

修正の上承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

ただし、承認にあたり、内容の一部を修正する。

④【臨床研究－新規】

「看護科長として看護係長の支援について考える ～育成プランの検討～」

＜申出者：看護科長 齊藤 裕子＞

〔審議結果〕

承認

当院で本研究を行うことの可否について、研究計画書等の資料に基づき審査を行った結果、研究の目的、対象者、実施方法、倫理的な配慮に関する事項について、いずれも倫理的・科学的な観点から妥当であると判定し、これを承認する。

2 その他

特になし。